

大杉だより

NO.6

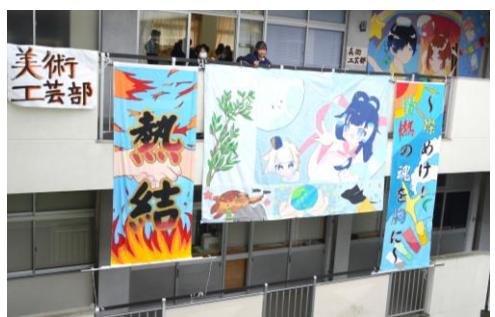


令和7年11月11日発行
山口市立平川中学校
所在地 山口市黒川 1231-1
TEL 083-924-7700



熱結～燐めけ！情熱の魂を胸に～

10月25日（土）、令和7年度の文化祭を開催しました。合唱コンクールや各学年の総合的な学習等のステージ発表では観る人の心を引きつけ、学年・各教科・部活動による展示部門では個性豊かな作品が校内を彩りました。今年の文化祭は、平川中生徒の「熱い思い」が詰まった一日となりました。ご来場いただいた保護者や地域の皆様、ありがとうございました。



Linoさんが伝えた「生きることの大切さ

～人権教育講演会～

11月4日（火）、人権教育講演会を開催し、歌手のLinoさんをお招きしました。Linoさんは難病を乗り越え、夢であった歌手としての音楽活動を続けておられる方で、ご自身の体験をもとに、生きることへの強いメッセージを語られました。講演の中では、Linoさんが生徒たちにもおなじみの曲をカバーし、美しい歌声を披露してくださいました。生徒たちは、「当たり前の日々を大切にしようと思った」「挑戦する勇気をもらった」と感想を話していました。今回の講演会では、一人ひとりが自分の生き方を見つめ直す貴重な時間となりました。

平川小6年生が中学1年生に質問

～小学6年生学校見学会～

11月7日（金）、平川小学校の6年生が本校を訪れ中学校見学会を行いました。まず、6年生は中学1年生の5校時の授業を見学し、実際の授業の雰囲気や学習の進め方を興味深そうに見ていました。その後は、6年生がグループに分かれ、中学校生活について質問する時間が設けされました。「テストでよい点をとるポイントはありますか」「どの行事が楽しいですか」など、様々な質問が出されました。中学1年生は、自分たちが経験したことをもとに、分かりやすく丁寧に答えていました。なかには、6年生に励ましの声をかける姿も見られ、先輩として頼もしく成長した様子がうかがえました。



学力向上に向けた取組について

「全国学力・学習状況調査」及び「山口県学力定着状況確認問題」の結果分析から見えてきた本校の学力向上における課題は、「記述力・表現力の不足」「情報を的確に把握し、分析・処理する力の不足」です。そのような中、平川小・中学校では「言語能力の育成」を共通重点項目として取組を進めています。

平川小・中学校一貫教育がターゲットとする資質能力【課題】

『言語能力』

- 相手の話や文章の内容を的確に理解し、自分の中に取り込む力
- 自分の考えや感じたことを、分かりやすく言葉にして伝える力
- 言葉を手がかりに考えを深め、新たな理解や発想を生み出す力

学力向上に向けた具体的な取組

(1)対話・交流のある授業づくりの推進

- 対話・交流を通して、生徒が学習課題に対して主体的に学びを深めています。

(2)呼び起こし学習の導入(1・2年生)

- 前回の学習内容を「積極的に呼び起こす」、「他者と伝え合う」活動を必ず授業始めに行い、学力の定着と言語能力の向上につなげます。

学力向上に向けて中学校では、左図にある2点を具体的な取組として実施しています。授業では「わかる・できる授業づくり」をめざし、主体的な対話や協働的な学びをとおした思考の深まりを大切にしています。

また、授業をフィードバックする授業終わりの「振り返り」、前回の授業を確認する「呼び起こし」を毎時間行い、学力の定着を図っています。

これからも、生徒が「学ぶ楽しさ」を感じながら成長できるよう、取り組んで参ります。